

Japanese BCL Definitions-, updated 10/31/2019

1/27/18 Added definitions for items 47-52

1/27/2018 BCL item 15 Body sensitivity edited

11/7/18 2 Noise-clarification, 19-excit-sig modification 47 work speed, more details

10/31/19 11 BodyHandling-clarification, 13 HarnessSensitivity-title clarification, 15 Body sensitivity clarification, 21 Figety-significant removed times, added handler intervention, 25 Focus-clarification

1, 慣れない環境へのアングザイエティー 慣れない環境に初めてさらされた際、初期はアングザイエティーに陥る。動作が活発になる、もしくは緩慢・低調になる、警戒する、（ハンドラーや周囲の環境に対する）反応性や集中力が低くなったりするという様子が見られる。

Absent – 環境の変化にうろたえない。リラックスしたままである。

Very mild – 慣れない環境の中では、初期にわずかなアングザイエティーのサインを見せる。すぐに回復し、作業を維持、適切に対応できる。軽度の舌なめずりや軽度の落ち着きのなさ、緩慢な動作を見せたり、作業に対する反応性が減少するかもしれない。

Mild – 慣れない環境の中で中程度のアングザイエティーのサインを見せる。回復は速い。頻繁な舌なめずりや中程度の落ち着きのなさや緩慢・低調な動きになったり、作業に対する反応性がわずかに減少するかもしれない。

Moderate – 慣れない環境の中でアングザイエティーを声に出し、回復も遅い。中程度の落ち着きのなさ、パンティング、ククン鳴く、素早くギクシャクした動きといった行動に加え、抑制または萎縮した様子、逃避行動を見せるかもしれない。ハンドラーのサポートを求めるサインを見せることもある。促せば作業を維持できる。

Severe – 慣れない環境で強いアングザイエティーのサインを見せる。それ以前の落ち着きと反応性のレベルに回復できない。舌なめずり、ククン鳴く、素早くギクシャクした動きに加え、逃避行動、抑制または萎縮した様子を見せたり、ハンドラーのそばを離れないこともある。作業が維持できない。

2, 騒音へのセンシティブティー 車のクラクション、ドライヤー、掃除機、またはドンドンと叩くような大きな音にさらされたときに、驚く、慌てる、緊張したボディーランゲージ、逃避あるいは転位行動を見せる。

Absent – 様々な発信源からの突然または大きな音（雷鳴や交通・往來の騒音を除く）にさらされたとき、驚いたり、恐れたり、心配する様子がない。

Very mild – 様々な発信源からの突然または大きな音（雷鳴や交通・車の往來の騒音を除く）にさらされたとき、ごくわずかに驚いたり、恐れたり心配する様子を見せるかもしれない。ごくわずかなエネルギーの変化（動きがゆっくりになったり、早くなったり）、ちょっと動いたり、ちょっとしたボディーランゲージを示す。どちらにしてもすぐに平常に戻れる程度。騒音が繰り返されても気にせず、作業を維持できる。

Mild – 様々な発信源からの突然または大きな音（雷鳴や交通・車の往來の騒音を除く）にさらされたとき、わずかに驚いたり、恐れたり心配する様子を見せるかもしれない。軽度または中程度のエネルギーの変化（動きがゆっくりになったり、早くなったり）を表す。その場からうまく離れようとしたり（逃げる）においをかいで（スニッフing）違う場所に行ったり、軽度から中程度の緊張したボディーランゲージを見せる。これはただちに通常の状態に回復する程度。サポートするか納得する時間があれば、すぐに回復ができる。繰り返し騒音にさらされることで改善し、作業が維持できる。

Moderate – 様々な発信源からの突然または大きな音（雷鳴や交通・往來の騒音を除く）にさらされ、またその騒音がハンドラーからの促しがないと作業の続行を阻害するようなものである場合、中程度の懸念や驚きを示す。中程度のエネルギーの変化（ゆっくりした変化または速い変化）や、中程度に緊張したボディーランゲージを見せ、慣らすことに時間がかかる。犬はわずかにその場を離れるまたは感情エネルギーの放出をするといった対処をしたり、最大1分間の馴化時間を要するかもしれない。

Severe – 様々な発信源からの突然または大きな音（雷鳴や交通・往來の騒音を除く）にさらされ、またその騒音がハンドラーからの促しがないと作業の続行を阻害するようなものである場合、重度の懸念や驚きを示す。中程度から重度のエネルギーの変化（ゆっくりした変化または速い変化）や、非常に緊張したボディー

ランゲージを見せ、慣らすことに時間がかかる。犬はその場を離れるまたは感情エネルギーの放出をするといった激しい対処をしたり、1分以上の馴化時間を要するかもしれない。

3, 見慣れない物体に対する懸念—ポリ袋、像、庭仕事用などの機械、風船など、見慣れない物体に対しての恐れ、回避する、または懸念

Absent—見慣れない物体にさらされたときに、驚かず、懸念や不安がない。許可があれば、見慣れない物体に容易に近づき調べる。

Very mild—見慣れない物体にさらされたとき、懸念や驚きをわずかに示す。ごくわずかなエネルギーの変化（ゆっくりした変化または速い変化）や、ただちに通常の状態に回復するがわずかに緊張したボディーランゲージを見せるかもしれない。繰り返しその物体にさらしても懸念を抱かない。大抵の場合、初めてその物体に接触して懸念を抱いた後、物体に近づき調べる。作業を維持できる。

Mild—見慣れない物体にさらされたとき、懸念や驚きを軽度を示す。軽度から中程度のエネルギーの変化（ゆっくりした変化または速い変化）や、通常の状態に回復は早い軽度から中程度の緊張したボディーランゲージを見せるかもしれない。見慣れない物体に近づき調べることに軽度のためらいを見せるが、促しがあれば調べる。作業は維持でき、繰り返し物体に接触することで改善する。

Moderate—見慣れない物体にさらされたとき、またその物体がハンドラーからの促しなしでの作業継続を阻害するようなものである場合、中程度の懸念や驚きを示す。中程度のエネルギーの変化（ゆっくりした変化または速い変化）と中程度に緊張したボディーランゲージを見せ、慣らすことに時間がかかるかもしれない。犬はわずかにその場を離れるまたは感情エネルギーの放出をするといった対処をしたり、最大1分間の馴化時間を要するかもしれない。

Severe—見慣れない物体にさらされたとき、またその物体がハンドラーからの促しなしでの作業継続を阻害するようなものである場合、重度の懸念や驚きを示す。中程度から重度のエネルギーの変化（ゆっくりした変化または速い変化）や、非常に緊張したボディーランゲージを見せ、慣らすことに時間がかかる。犬はその場を離れるまたは感情エネルギーの放出をするといった激しい対処をしたり、1分以上の馴化時間を要するかもしれない。

4, 歩行面への懸念—滑りやすい床、グレーチングなど様々な歩行面への懸念、緊張（神経質さ）、不安

Absent—慣れていない歩行面（滑りやすい床、グレーチングなど）に近づいても懸念や不安はない。ペースを変えずに歩行することができる。

Very mild—慣れていない歩行面（滑りやすい床、グレーチングなど）に近づきその上を歩行するとき、ごくわずかに回避のサインを見せる。踏み出す際にわずかにためらう、ごくわずかに急ぐ、わずかに緊張したボディーランゲージを見せるなど。作業は維持できる。

Mild—慣れていない歩行面（滑りやすい床、グレーチングなど）に近づきその上を歩行するとき、軽度に回避のサインを示す。踏み出す際、瞬間的に軽度に萎縮しわずかにためらう、軽度に急ぐ、または軽度に緊張したボディーランゲージを見せるなど。作業は維持できる。

Moderate—慣れていない歩行面（滑りやすい床、グレーチングなど）に近づきその上を歩行するとき、中程度に回避のサインを示す。接近をためらう、跳び越そうとする、歩行面から離れようとする、または大幅に減速するなど。常に慣れていない歩行面を回避しようとする傾向があるが、上下左右の幅の間隔を勘違いしたりハンドラーを危険にさらすことはない。作業を継続するために促しが必要である。

Severe—慣れていない歩行面（滑りやすい床、グレーチングなど）に近づきその上を歩行する際、恐れを示す。ためらう、急ぐ、飛び越す、拒否する、とても緊張したボディーランゲージを見せるなど。上下左右の幅の間隔を勘違いしたり、ハンドラーを危険にさらすことになっても回避しようとするかもしれない。

5, 他の犬に対する懸念—オンリードやオフリードの状態の他の犬に対して、低姿勢の身体、後方に引いた状態の姿勢、頭が下がっている、不安や回避的な様子を示す、背中が逆立つ、後退する、しぶしぶ前進する、凝視するなど、抑制された反応を示す。

Absent—見慣れない犬のそばでも平常通り落ち着き、恐れや不安のサインがない。

Very mild – 単独で行動する見慣れない犬に接近するとわずかに警戒するが、声をかけて促すとすぐに集中力が回復する。ごくわずかに毛が逆立つ、ほんのわずかに減速する、尾を下げる、またはわずかに回避するというサインが見られる。ハンドラーへの反応はあり、すぐに回復する。

Mild – 他の犬のそばでは、時折軽度で警戒する。軽度に毛を逆立てる、軽度に減速する、近づいてくる犬から離れようとしたり避けようとする、一時的に声を出すなどのサインを見せるかもしれない。ハンドラーの介入にすぐに反応し、その犬のそばを去るとすぐに回復する。

Moderate – 他の犬のそばでは中程度に警戒する。低姿勢、中程度に毛を逆立てる、後退する、頭を下げる、他の犬を凝視するといったサインがあるかもしれないが、大抵は対面したり繰り返し声を出したりはしない。他の犬がそばにいる際は、ハンドラーからのサポートを多く必要とする。

Severe – 他の犬に対して激しく警戒や懸念を示し、大抵は避ける。他の犬が周囲にいるとき、ストレスを感じたり、恐れている様子がある（激しく毛を逆立てる、舌なめずりをする、うなる、後退する、逃げるなど）。

6, 階段への懸念 – 急ぐ、拒む、階段（階段、透かし階段、鉄格子の透かし階段、上り階段、下り階段）上でためらう

Absent – リラックスしており、全てのタイプの階段を昇降できる。

Very mild – 階段に近づいたり昇降する際、ごくわずかに回避のサインを示す。わずかに脚を踏み出すのをためらう、ごくわずかに急ぐ、ごくわずかに緊張したボディーランゲージを見せるなど。作業は維持できる。

Mild – 階段に近づいたり昇降する際、軽度に回避するサインを見せる。一時的に軽度な萎縮を伴い、脚を踏み出すことをためらう、軽度に急ぐ、軽度に緊張したボディーランゲージをみせるなど。作業は維持し、経験とともに改善する。

Moderate – 階段に近づいたり昇降する際、中程度の回避や懸念のサインを見せる。接近時に立ち往生したり、跳び越そうとする、急いだのちクンクン鳴き降りるのをためらう、前脚を1段目に置いても最初は後脚を置かず、そののちに上る、階段上で萎縮する、立ち去ろうと急ぐなど。ハンドラーの歩行速度に合わせたり、階段上で待つことが難しく、落ち着かない。

Severe – 階段に近づいたり昇降する際に恐れる。ためらう、急ぐ、立ち往生する、拒む、とても緊張したボディーランゲージを見せるなどのサインがある。作業を維持できない。階段の両側が通れない幅の場合でも、階段を避けるために間を行こうとしてハンドラーを危険にさらしたり、階段上を移動する際に急ごうとする。その場を立ち去るために急ぐ。

7, 車などの交通・往来に対する恐れ（懸念） – 通行車両を見たり、その音に対して、緊張したボディーランゲージを見せたり、尾を低くする、または巻き込む、活動レベルに変化がある、驚く、後退する、逃避するなど。

Absent – 激しく混雑している、または騒音が多い交通状況の中でも、通常通り落ち着いている。

Very mild – 激しく混雑している、または騒音が多い交通状況の中で、わずかに懸念を示すが、すぐに回復する。軽度の舌なめずり、耳を下げたりわずかに後ろに引く、口が後方に引くなど、軽度に緊張したボディーランゲージを見せるかもしれない。作業は維持できる。

Mild – 激しく混雑している、または騒音が多い交通状況の中で、軽度の懸念や動揺を示す。すぐに回復するがその場を離れようとわずかに急ぐ、頻繁な舌なめずり、一時的に軽度なパンティングをする、中程度に緊張したボディーランゲージを見せるなど。作業は維持でき、経験を経て改善する。

Moderate – 激しく混雑している、または騒音が多い交通状況の中で、中程度の不安や動揺を示す。その場から離れようと中程度に急ぐ、緊張したボディーランゲージを見せる、後退はせず回復も早いものの驚く、など。作業に対する集中力がなくなるが、ハンドラーのサポートがあれば作業できる。

Severe – 通行車両がある場所では恐れがある。緊張したボディーランゲージを見せる、後退する、驚く（回復も遅い）など。作業は実行できず、逃避しようとする。

8, 分離不安—単独で放置された際、落ち着きがなくなる、声を出す、破壊的な行動をする。

Absent—単独で放置された際にもストレスを見せない。

Very mild—単独で放置された際、ごくわずかにクンクン鳴いたり、ごくわずかに落ち着きがなくなるが、5分以内に落ち着き静かになる。

Mild—単独にされた時に軽度にクンクン鳴いたり数回吠える、軽度な落ち着きのなさがあるが、結局5分以内には落ち着き静かになる。

※校正文章がありません

Moderate—単独で放置された際、中程度にクンクン鳴いたり吠える、中程度に興奮し落ち着きがなくなる。分離されている間中声を出す。

Severe—単独で放置された際、ひどく声を出す、興奮する、またはストレスを感じる。破壊的な行動をしたり、自傷行為をするかもしれない。

9, 過度な愛着—主なハンドラーに過度に執着する、他人に扱われた際、主なハンドラーの元に戻ろうとする。

Absent—主なハンドラーが視野に入っている、新しいハンドラーや世話人に容易に順応する。

Very mild—主なハンドラーに対するわずかな執着を示す。主なハンドラーを探そうとするが、新しいハンドラーや世話人にサポートを与えられることによって容易に順応する。

Mild—主なハンドラーや見慣れた人に対して軽度な執着を示す。ハンドラーを探したり、若干声を出したり（出さないこともある）してわずかな不安を示すが、新たなハンドラーや世話人にサポートを与えられることで（食べ物を使うこともある）、容易に順応する。

Moderate—主なハンドラーや見慣れた人に対して強い執着がある。主なハンドラーが視野に入っていない状態でも、新しいハンドラーや世話人に対しての順応が遅い。主なハンドラーを求め続けたり、新しいハンドラーに反応したり一緒に作業することに中程度の不安、難しさ、または不承不承の態度を示す。作業に集中するのが難しい。

Severe—主なハンドラーや見慣れた人に対して非常に強い執着がある。主なハンドラーがその場にいる場合、新しいハンドラーや世話人に順応するのにとても時間がかかる。新しいハンドラーに反応したり一緒に作業することについて深刻な不安を示したり、作業ができない状態が長引く、渋々行うと言う態度を示す。作業に耐えられない。

10, 見慣れない人への懸念—見慣れない人への恐れ、不安（神経質さ）、警戒、回避、毛を逆立てる、ゆっくりとした接近、集中する、吠える、唸る、逃避するなど。

Absent—見慣れない人に対して、恐れや不安な様子がない。奇妙な見かけや行動をしていても、見慣れない人の周りで通常どおり落ち着いている。

Very mild—見慣れない人が接近したりそばを通過すると、わずかに警戒する。接近されたときは、顔をそらしたり、体をわずかに傾げるかもしれない。そばを通過するときは、その人物をじっと見たり、わずかに減速するかもしれない。すぐに回復するが、ハンドラーが声を出して促す必要があるかもしれない。

Mild—見慣れない人が接近したりそばを通過すると、軽度に警戒する。接近されたときは、接触を避けるために体をわずかに動かす、またはわずかに身体が萎縮することがある。そばを通過するとき、軽度に減速したり、軽度とその人物に注意を向ける、軽度に背中を毛を立てたり、軽度に体を萎縮させることがある。すぐに回復するが、ハンドラーからのサポートと促しを必要とするかもしれない。

Moderate—見慣れない人が接近したりそばを通過すると、中程度に警戒する。接近されたときは、低姿勢になる、接触を避けるため、中程度に後退する、中程度に背中を毛を立てる、または声を出す可能性がある。そばを通過するときは、中程度に減速したり、通過するのをためらう、中程度にその人物に注意を向ける、中程度に背中を毛を立てる、声を出す、中程度の身体の萎縮などが見られる。ハンドラーからのサポートがあっても、回復に時間がかかる。

Severe –見慣れない人が接近したりそばを通過すると、非常に警戒する。接近したときに、目が大きく見開かれている、ひどく背中を逆立てる、震える、声を出す、後退または逃避するようなサインが見られる。逃げられないような状況に陥った際、攻撃的になる可能性がある。通り過ぎて作業ができず、声を出したり、激しく体が萎縮するかもしれない。ハンドラーからのサポートがあっても、回復に非常に時間がかかる。

11, 身体管理への不安—獣医師の検査、グルーミングや爪切りなど身体を傷つけないような方法で扱われたときに回避しようとする、アングザイエティーを示す、恐る、または攻撃的になる。

Absent –獣医師の検査、グルーミングや爪切りなど身体を傷つけないような方法で扱われたとき、落ち着いている。

Very mild –獣医師の検査、グルーミングや爪切りなど身体を傷つけないような方法で扱われたとき、わずかに舌なめずりをする、わずかに緊張したボディランゲージまたは筋緊張を見せる、あくびをするなど、ごくわずかに不安のサインを見せるかもしれない。管理は難しくなく、保定やサポートは必要ないか、最小限でよい。

Mild –獣医師の検査、グルーミングや爪切りなど身体を傷つけないような方法で扱われたとき、軽度の舌なめずり、または軽度に緊張させたボディランゲージや筋緊張によって軽度な不安を示す。ちょっとしたサポートでそこに居ることが出来る。

Moderate –獣医師の検査、グルーミングや爪切りなど身体を傷つけないような方法で扱われたとき、中程度に活発になるか抑制されたり、強く拒否したり、後ろにさがりながらバタつく様子が見られる。多くのサポートや保定があれば最後まで居ることが出来る。

Severe –重度に活発になる、または抑制された様子を見せ、身体管理にひどく懸念を示す。獣医師の検査、グルーミングや爪切りなど身体を傷つけないような方法で扱われたとき、台の上から逃避しようとする、唸る、背中を逆立てる、歯をむき出しにする、噛む、または噛み付こうとする。多くのサポートと保定を試みても、管理するのは非常に難しい。

12, 手を差し出された時の後退—見慣れた人に手を差し出されたときに頭をうごかす、または顔をそらす

Absent –見慣れた人が手を差し出したとき、頭や顔を動かさない。

Very mild –見慣れた人が手を差し出したとき、頭や顔をわずかに動かす。少し促せば、フードで誘導されなくても嫌がらずに許可する。

Mild –見慣れた人が手を差し出したとき、頭や顔を軽度に動かす。フードでの誘導や促しにより躊躇なく反応し、手を差し出されても後退しない。

Moderate –見慣れた人が手を差し出したとき、頭や顔を中程度に動かす。フードでの誘導や促しに対してためらいがちに反応し、手を差し出されても後退しない。

Severe –見慣れた人が手を差し出したとき、頭や顔を重度に動かす。フードでの誘導や促しに対する反応は遅く、手を差し出された際にためらいが残る、または後退し続ける。

13, 背中にハンドルを置いた時のセンシティブティ—ハーネスのハンドルを背中に置くと下半身を下げる。

Absent –ハーネスのハンドルが背中に置いていないときと比較して、ハーネスのハンドルを背中に置いても身体を下げず変化はない。

Very mild –ハーネスのハンドルを背中に置いたとき、最初わずかにかがみ、通常の身体の高さより身体を低く（通常の 1/4 の高さ未満）下げる。作業を始めて数分で順応し、自然な歩き方になる。

Mild – ハーネスのハンドルを背中に置いたとき、最初軽度にかがみ、通常の身体の高さより身体を低く（通常の 1/2 の高さ未満）下げるが、作業を始めて数分で順応し、ほぼ自然な歩き方になる。

Moderate – ハーネスのハンドルを背中に置いたとき、最初中程度にかがみ、通常の身体の高さより身体を地面の近くまで身体を下げ、深くかがんだ状態で歩くが、作業を始めて数分で順応し、ほぼ自然な歩き方になる。

Severe –ハーネスのハンドルを背中に置いたとき、犬は重度にかがみ、地面の近くまで身体を下げ、膝を地面から 10cm ぐらいのところまで下げて深くかがんだ姿勢で歩く。ハーネスを背中に置かれた状態になれるまでとても時間がかかる。

14, 換気扇の吹き出し口や室外機からの風に対する回避行動 –換気扇の吹き出し口や室外機からの風の付近を通り過ぎる際に恐れたり回避しようとする。

Absent –換気扇の吹き出し口や室外機からの風の近くを通り過ぎても平然とし、落ち着いている。

Very mild –換気扇の吹き出し口や室外機からの風の近くを通り過ぎる際、最初はわずかに不安を示す。回復は早く、作業は維持でき、ハンドラーへの反応もしっかりしている。わずかに舌なめずりをしたり、わずかに落ち着きがなくなる、または作業への反応性がわずかに失われるかもしれない。

Mild –換気扇の吹き出し口や室外機からの風の近くを通り過ぎる際、軽度不安を示す。回復は早い。頻繁に舌なめずりをする、中程度に落ち着きがなくなる、わずかに急ぐ、またはわずかに作業への反応性が落ちるなどのサインがある。

Moderate –換気扇の吹き出し口や室外機からの風の近くを通り過ぎる際、中程度に不安を示す。落ち着きがなくなる、パンティング、クンクン鳴く、素早くギクシャクした動き、中程度に抑制される、萎縮する、またはハンドラーからのサポートを求めるなどのサインが見られる。促しによって作業は維持できる。

Severe –換気扇の吹き出し口や室外機からの風の近くを通り過ぎる際、重度に不安を示す。突進する、舌なめずりをする、クンクン鳴く、素早くギクシャクした動きを見せる、非常に抑制されている、萎縮している、またはハンドラーに対して高い依存心を見せるなどのサインがある。作業は維持できず、それ以前の落ち着きや反応性のレベルまで回復することができない。

15, 物体接触に対するボディセンシビティ –背中にハーネスのハンドルを置くこと以外の物体への接触によって抑制されるかどうか。犬用ジャケットやハーネスのような物体に頭をくぐらせる、または着用させられた際に、エネルギーの変化、ハーネスや犬に触れている他の物をくわえる、減速や回避、硬直する、脚の置き方に過剰に注意深くなる、狭い空間の回避、1m くらい手前の空間に集中するといった行動が見られる。

Absent –凹凸のある歩行面、落ち葉や小枝の上を歩行することで物体に接触することに不安がない。首輪やリードが身体に接触すること、ハーネスに頭をくぐらせたり着用することにも不安はなく、落ち着いたままである。新しく何かに反応がある場合は必要に応じて、1分間歩いたのちにスコアする。

Very mild –凹凸のある歩行面、落ち葉や小枝の上を歩行することで物体に接触することや、首輪やリードが身体に接触すること、ハーネスを頭にくぐらせたり着用することに、最初はわずかなアングザイエティを示す。回復は早く、作業は維持でき、ハンドラーのサポートなしで効率的に反応することができる。アングザイエティのサインとしては以下のようなものが見られる：まれに舌なめずりをする、1回振り返って着用している物をくわえる、わずかに減速する、作業への反応性の若干の喪失とともにごくわずかに回避しようとする。新しく何かに反応がある場合は必要に応じて、1分間歩いたのちにスコアする。

Mild –凹凸のある歩行面、落ち葉や小枝の上を歩行することで物体に接触することや、首輪やリードが身体に接触すること、ハーネスに頭をくぐらせたり着用することに、軽度のアングザイエティを示す。サポートや順応する時間を与えれば回復は早い、物と物の間を通れるか通れないかを予測する作業に対する反応が少し低下する。アングザイエティのサインとしては以下のようなものが見られる：頻繁に舌なめずりをする、2～3回振り返って着用している物をくわえる、足の置き方に過剰に注意深くなる、中程度の減速か落ち着きのなさ、わずかな狭い空間の回避。新しく何かに反応がある場合は必要に応じて、1分間歩いたのちにスコアする。

Moderate –物体への身体的接触に中程度のアングザイエティを示し、回復も遅い。促しがあれば作業は維持できるが、作業への反応性は中程度失われる。アングザイエティのサインは以下のようなものが見られる：踏み出す際に過剰に注意深くなる、4～5回振り返って着用している物をくわえたり回転行動を取る、狭

い空間の回避、中程度に背中にハーネスのハンドルを置かれることやハーネス自体を嫌がる、または中程度にその他の物体を回避する。新しく何かに反応がある場合は必要に応じて、1分間歩いたのちにスコアする。

Severe –物体との身体的接触に重度のアングザイエティーを示す。たくさんのサポートや順応時間を与えても作業が維持できず、以前の落ち着きと反応性のレベルに回復することができない。サインとしては以下のものが見られる：固まって動かなくなる。急いだり、とても頻繁に舌なめずりをする、踏み出す際に過剰に注意深くなる、5回以上振り返って着用している物をくわえたり回転行動を取る、状況を回避するためにハンドラーの指示を無視する、硬直する、ハーネスに頭をくぐらせること、または着用すること、またはその他の物体を強烈に避けるなど。新しく何かに反応がある場合は必要に応じて、1分間歩いたのちにスコアする。

16, 車両に乗ることへのアングザイエティー –車両に乗ることを回避する、乗車中に落ち着きがない。

Absent –車やワゴンに乗車、走行中、落ち着いている。

Very mild –車やワゴンに乗車、走行中、最初はアングザイエティーに起因するストレスのサインをわずかに見せる。回復は早く、作業を維持し、効率よく反応する。時おり舌なめずりをする、わずかに落ち着きがない、作業への反応性が少し失われるといったサインが見られる。

Mild –車やワゴンに乗車、走行中、アングザイエティーに起因するストレスのサインを軽度に見せる。回復は早い。頻繁に舌なめずりをする、中程度に落ち着きがなく、わずかに急ぐまたは作業への反応性がわずかに落ちるなどのサインが見られる。

Moderate –車やワゴンに乗車、走行中、アングザイエティーに起因するストレスのサインを中程度に見せる。とても頻繁に舌なめずりをする、落ち着きがない、パンティング、クンクン鳴く、素早くギクシャクした動きをする、抑制されている、萎縮する、ハンドラーからのサポートを求めるといったサインが見られる。促しがあれば作業は維持できる。

Severe –車やワゴンに乗車、走行中、アングザイエティーに起因するストレスのサインを重度に見せる。それ以前の落ち着きや反応性のレベルに回復することができない。急ぐ、とても頻繁に舌なめずりをする、クンクン鳴く、素早くギクシャクした動きをする、抑制されている、萎縮している、ハンドラーに高い依存心を示すなどのサインが見られる。作業は維持できない。

17, ストレスを受けやすい状況にさらされたときに抑制される、または消極的な回避行動を取る –思考停止する、回避または退避する、回避性の臭い取りなどの転位行動をする、作業を諦めるなど、うまくストレスに対処できない。

Absent –ストレスを受けやすい状況にさらされたとき、抑制された様子は見られない。通常通り落ち着いている。

Very mild –まれに、ストレスにさらされるとごくわずかに抑制される。ごくわずかに減速する、少しの間、回避性の臭い取りをする、ごくまれに舌なめずりをするなどのサインがある。促せばためらいなく反応し、回復も早い。作業の続行やハンドラーに反応することに支障はない。

Mild –時おり、ストレスにさらされるとわずかに抑制される。犬はストレスを溜め、そのサインとして以下が見られる：わずかに減速する、わずかに退避する、わずかなパンティング、より長い期間回避性の臭い取りをする、回避性の反応、わずかに舌なめずりをする。促しをする、または状況を把握する時間を与えると、適度な時間で回復できる。作業の続行やハンドラーに反応することに支障はない。

Moderate –ストレスにさらされると、ハンドラーからの促しや短時間状況を把握するための時間を与えられても、作業の維持やハンドラーに反応することに支障があるほど、中程度に抑制される。犬はストレスを溜め、そのサインとしては以下が挙げられる：中程度の減速、退避、中程度のパンティング、より長い期間の回避性の臭い取り、またはその他の回避性の反応。

Severe –ストレスにさらされると、ハンドラーからの促しや短時間状況を把握するための時間を与えられても、作業の維持やハンドラーに反応することができなくなるほど、重度に抑制される。犬はかなりストレスを溜め、そのサインとして、ハンドラーとの作業ができなくなるとともに、以下のようなサインが見られる：思考停止する、重度の退避、より長い時間、または重度のパンティング、中程度の舌なめずりをより長い時間続ける、回避性の臭い取り、その他の回避性の行動。

18, ストレスを受けやすい状況にさらされると活発になる—感情エネルギーを発散するために、早い動きをしたり、おもちゃなどをより激しく扱う、その他の転位行動などに見られるように、より活発になり、ストレスにうまく対処できない。

Absent—ストレスを受けやすい状況にさらされても活発にならない。

Very mild—まれに、ストレスにさらされるとごくわずかに活発になる。身体的な動きがわずかに増える、ごくわずかに舌なめずりをする、しばらくの間物あさりや匂いかぎに限らない転位行動をすることがある。促しや短時間状況を把握する時間を与えれば回復はかなり早い。作業続行やハンドラーへの反応に支障はない。

Mild—ストレスにさらされると、時おりわずかに活発になる。身体の動きが増えたり、わずかに舌なめずりをする、頭を少し振る、身体をかく、わずかなパンティング、わずかに転位行動をすることがある。転位行動は物あさりや物あさりをしようとするに限定されたものではない。促しや短時間状況を把握する時間を与えれば回復はかなり早い。作業続行やハンドラーへの反応に支障はない。

Moderate—ハンドラーからのサポートや促し、状況を把握するための時間を与えられても、時おり作業続行や反応性に支障があるほど中程度に活発になる。サインとして以下のようなものが挙げられる：身体の動きが増える、物に向かって突進する、身体の制御性の低下を見せる、中程度の舌なめずり、時おり頭を振ったり身体をかく、中程度のパンティング、または物あさりを繰り返したりあさろうとするなどに限らず転位行動を見せる。

Severe—ハンドラーからのサポートや促し、状況を把握するための時間を与えられても、作業続行や反応ができなくなるほど、ストレスにさらされると過剰に活発になる。サインとして以下のものが挙げられる：身体的な動きの過剰な増加、非常に素早くギクシャクした動き、モノに向かって突進する、身体の制御性の低下性をより頻繁に見せる、とても頻繁に舌なめずりをする、頻繁に頭を振ったり身体をかく、重度、またはより長い時間パンティングまたは転位行動（物あさりを繰り返す、物あさりをしようとするといった行動に限らない）をする。

19, 興奮性—一人との接触（あいさつなど迎入れる行為）、他の動物を見かける、なでられる、外出、散歩、車に乗ることを予期するなどに限らず、そういった刺激に反応して活発になる。刺激に反応してクンクン鳴く可能性がある。

Absent—興奮させるような刺激に対して落ち着きを持ったままである。ハンドラーからの指示がなくても犬は管理できる。

Very mild—まれに興奮させるような刺激に対してわずかに活発になる。サインとしては以下が挙げられる：身体的な動きのわずかな増加、ごくわずかに舌なめずりをする、短時間ではあるが物あさりや臭い取りに限らず転位行動をすることがある。促しや状況を把握する時間を与えられれば非常に早く回復する。作業の続行やハンドラーへの反応をすることに支障をきたさない。

Mild—興奮させるような刺激に対して、時折わずかに活発になる。サインは以下の通り：わずかに身体の動きが増加する、わずかに舌なめずりをする、たまに頭を振ったり身体をかく、わずかにパンティングをする、短時間ではあるが物あさりや物あさりをしようとするなどの行為に限らず転位行動をする。促しや状況を把握する時間を与えられれば比較的回復は早い。作業の続行やハンドラーへの反応をすることに支障をきたさない。

Moderate—促しや状況把握のための時間を与えられても作業の続行やハンドラーへの反応ができなくなるほどに、興奮させるような刺激に対して中程度に活発になる。サインとしては以下の通り：身体の動きの中程度の増加、いくらかの素早くギクシャクした動き、物に突進する、身体の制御性の低下、中程度の舌なめずり、時折頭を振るか身体をかく、中程度のパンティング、短時間ではあるが物あさりや物あさりをしようとするなどの行為に限らず中程度の転位行動をする。

Severe—促しや状況把握のための時間を与えられても作業の続行やハンドラーへの反応ができなくなるほどに、興奮させるような刺激に対してひどく興奮する。刺激に対する過剰な反応により、犬の管理は非常に難しい。身体の動きの過剰な増加、素早くギクシャクした動きを過剰に見せる、物に突進する、さらなる身体の制御性の低下、より頻繁な舌なめずり、頻繁に頭を振るまたは身体をかく、重度またはより長時間のパンティング、物あさりや物あさりをしようとするなどの行為に限らず重度の転位行動をする。

20, 乏しい自己変調—興奮させる、またはストレス性の刺激にさらされたのち、通常の状態まで回復するのに時間がかかる。

Absent—興奮させる、またはストレス性の刺激にさらされたのち、（15秒未満で）ただちに通常の状態に回復する。

Very mild—興奮させる、またはストレス性の刺激にさらされたのち、非常に早く（15～30秒）通常の状態に回復する。

Mild—興奮させる、またはストレス性の刺激にさらされたのち、早く（30～2分）通常の状態に回復する。

Moderate—興奮させるような、またはストレス性の刺激にさらされたのち、2分から5分と通常の状態に回復するまでに時間がかかる。繰り返し興奮させる、またはストレス性の刺激にさらすと、回復に要する時間が徐々に長くなるかもしれない。

Severe—興奮させるような、またはストレス性の刺激にさらされたのち、回復までに5分以上を要し、非常に時間がかかる。また、繰り返し興奮させる、またはストレス性の刺激にさらすと、しばしば回復に要する時間が徐々に長くなる。

21, ハンドラーが静止した際の落ち着きのなさ—ハンドラーが静止した際に落ち着きがなかったり、自分の興味のあることに注意を向け追求する。

Absent—ハンドラーが静止している際は、落ち着いた態度で我慢強く待つ。とても早く、またはただちに落ち着く。

Very mild—わずかに活発である、またはごくわずかに興味のあることに注意を向けることもあるがハンドラーからの介入は必要とせず、じっと過ごす。

Mild—軽度に活発である、またはわずかに興味のあることに注意を向け追求したり、我慢強く待つためにハンドラーのちょっとした呼びかけを必要とする。

Moderate—中程度に活発である、または中程度に興味のあることに注意を向け追求するものの、我慢強く待つために強めの呼びかけを必要とする。

Severe—過剰に活発である、またはハンドラーが静止している間にハンドラーが強く呼びかけても我慢強く待つことができない。

22, 高い場所への昇降への懸念—台のふち近くやその他の高い場所にいるとき、恐れ、懸念、ためらいを示す。

Absent—どのようなタイプの高い場所に乘せても落ち着いている。

Very mild—台のふち近くやその他の高い場所にいるとき、わずかに警戒を示す。わずかに緊張したボディランゲージを見せる。ためらいはあるが作業は維持できる。

Mild—高い場所のふちに近づいた際や降ろされるとき、または高い場所にいるときに軽度に不安を示す。わずかに緊張したボディランゲージを見せる、一時的にわずかに萎縮する、わずかに急ぐなどのサインが見られる。作業は維持でき、繰り返し慣らすことで改善する。

Moderate—高い場所のふちに近づいた際や降ろされるとき、または高い場所にいるときに中程度の不安を示す。中程度に緊張したボディランゲージを見せる、接近した際立ち往生する、ふちから離れようとする、中程度に萎縮するなどのサインが見られる。ハンドラーの速度に合わせたり、高い場所で待っていることが難しい。

Severe—高い場所のふちに近づいた際や降ろされるとき、または高い場所にいるときに重度の不安を示す。重度に緊張したボディランゲージを見せる、ひどく尻込みをしたり近づくことを拒否する。縁からひどく離れようとする、重度の萎縮のようなサインを見せるかもしれない。作業の維持はできない。実際には、高い場所での作業はしたげらない。

23, しつこく吠える—警戒時または興奮した際にしつこく吠える。

Absent—警戒時、または興奮した際に決して、またはごく稀にしか吠えない。

Very mild—警戒時、または興奮した際に時おり数回吠えるが、ハンドラーからの介入がなくても、または興奮または警戒させるような刺激を与えるものがまだ周りに存在していてもただちに静かになる。

Mild—警戒時、または興奮した際に、時おり数回吠え、興奮または警戒させるような刺激を与えるものが周りに存在している間は、すぐに静かになるためにハンドラーからの指示やサポートを必要とする。

Moderate—警戒時、または興奮した際に繰り返し吠え、興奮または警戒させるような刺激を与えるものが周りに存在している間は、吠えるのを止めさせるためにハンドラーからの指示とサポートを繰り返し必要とする。

Severe—ハンドラーからのサポートが繰り返し与えられる、または吠えることをやめるよう再三指示されたにもかかわらず、警戒時、または興奮した際に繰り返し吠える。興奮または警戒させるような刺激を与えるものが周りに存在する限り、吠え続ける。

24, 高いエネルギーレベル—落ち着いた状態になるために、平均的な犬より多くのエネルギーのはけ口を必要とする。

Absent—最低限の運動や活動で済む：座った状態を好むかもしれない。1日のほとんどを落ち着いて横になっているだけで満足している。活動後にもすぐに落ち着く。

Very mild—落ち着いた状態であるために、平均的な運動と活動を必要とする。1日一回の短い運動を必要とするかもしれない。時おり、落ち着いて静かに横になるために短時間おもちゃを噛んだりその他の活動をするなどのエネルギーのはけ口を必要とする。

Mild—落ち着いた状態を維持するために平均以上の運動と活動を必要とする。落ち着いて静かに横になるために、しばしばおもちゃを噛んだりそのほかの活動を短時間するなどエネルギーのはけ口を必要とする。

Moderate—落ち着いた状態を維持するために平均以上の運動と活動を必要とする。落ち着くためにしばしば膨大な量のエネルギーのはけ口を必要とし、短時間おもちゃを噛む、または一日を通して短時間の活動を行っても常に静かに横にならなければならない。

Severe—落ち着いた状態を維持するために平均以上の運動と活動を必要とし、運動をしても落ち着いた状態を維持することはほとんどできない。膨大な量のエネルギーのはけ口を必要とし、短時間おもちゃを噛む、または一日を通して短時間の活動を行っても常に静かに横にならなければならない。

25, 集中力の欠如—周囲をきょろきょろ見る：作業への集中力を保てずにある刺激から別の刺激へと注意が逸れる。これは41番のハンドラーと犬との連携とは違うものです。

Absent—すべてのタイプの環境や作業状況において、作業に対して素晴らしい集中力を示す。

Very mild—すべてのタイプの環境や作業状況において作業に対して適切な集中力を示す。ちょっとした瞬間に集中力を他に移すことがあっても、ハンドラーからの最低限のサポートで再度集中することができる。

Mild—すべてのタイプの環境や作業状況において作業に対して適切な集中力を示す。時おり集中力を他に移すが、わずかに指示やサポートを受けることで再度集中できる。

Moderate—ある特定の環境や作業状況において作業に対して、集中力の低下を示す。しばしば集中力を他に移すが、中程度の指示やサポートを受けることで再度集中できる。多くの（集中力を維持するための）介入やサポートなしでの作業は難しい。

Severe—ある特定の環境や作業状況において作業に対して、集中力の低下を示す。非常に頻繁にあちらこちらに集中を移し、ハンドラーからの定期的な指示や他のサポートを受けても元の集中に戻らない。

26, 動きに対する興奮—風に舞う葉、（懐中電灯などの）光、ホースから撒かれる水など、動物以外の動くものを見るとすぐに注意散漫になり、再度注意を向け直すことが難しい。

Absent—光や風に舞う葉などの動きに対して無視したり一時的に用心深くなるかもしれない。また、作業をしていないとき一時的にその動きを調べたり静かに追跡するかもしれない。活動量の増加や声を出すなどの興奮のサインは見せない。

Very mild—光や風に舞う葉などの動きに対して用心深くなるかわずかに興味を示し、指示がなければわずかに動作が活発になるなど、若干興奮するかもしれない。すぐに落ち着き、ハンドラーへもきちんと反応する。

Mild—光や風に舞う葉などの動きに対して用心深くなり、いつでも作業を中断しそうな様子を見せ、そういった動きに対して軽度に興味を持つ、わずかに執着を見せる、一時的にクンクン鳴くなどするかもしれない。落ち着くために、刺激を与えるものがそばを離れてから 15 秒以下ほどの時間を必要とする。ハンドラーからの指示に容易に反応できる。

Moderate—光や風に舞う葉に対して用心深くなり、中程度の興味を示し、結果、活動量の増加、作業を阻害するなどハンドラーへの反応性の低下、中程度にクンクン鳴く、中程度に吠える、中程度に執着を見せるなど、中程度の興奮を示す。完全に落ち着くために、刺激を与えるものがそばを離れてから 3 分以上の時間を必要とする。

Severe—光や風に舞う葉に対して高いレベルの興味を示し、作業を妨げるような動きに興奮、またはとてもしつこく興味を持つ。刺激を与えるものがそばを離れてから完全に落ち着くまで、より長い時間を必要とする。

27, 動物を追いかける—犬以外の動物（鳥、昆虫、リスなど）に、しつこく興味を持ち興奮する。

Absent—犬以外の動物（鳥、リス、ウサギなど）にほとんどディストラクションを見せない。捕食衝動は見られない。その環境下において動きがあっても作業に集中したままである。

Very mild—犬以外の動物（鳥、リス、ウサギなど）によってわずかにディストラクションを示し、わずかに追いかけてたり突進したりすることに興味を示す。ハンドラーの介入なしで促されればすぐに集中力を回復し、他の動物が周りにいても容易に落ち着くことができる。

Mild—犬以外の動物（鳥、リス、ウサギなど）によって軽度にディストラクションを示し、追いかけてたり突進したりすることに興味を示す。ハンドラーへの反応性はある。ハンドラーがわずかに介入することで再度作業に集中でき、しつこい興味を示さない。まわりにその動物が存在しても容易に落ち着きを取り戻すことができる。

Moderate—犬以外の動物（鳥、リス、ウサギなど）によって中程度にディストラクションを示し、追いかけてたり突進したりすることに興味を示す。しばらくの間ハンドラーへの反応性が下がる。軽度にしつこく興味を示すが、距離が離れることで容易に落ち着く。

Severe—犬以外の動物（鳥、リス、ウサギなど）によって重度にディストラクションを示し、追いかけてたり突進したりすることに興味を示す。ハンドラーへの反応性が悪い。作業に再度集中することは難しく、それらの動物を追いかけることにすぐに注意を向けてしまう。作業への集中力を維持できない。

28, 他の犬に対するディストラクション—他の犬へのしつこい興味と高い興奮レベル

Absent—他の犬に対してほぼ、または全く興味を示さない。他の犬がいても集中力は影響を受けない。ハンドラーからの介入やサポートは必要ない。

Very mild—他の犬の存在によって何度か集中力を失い、ごくわずかにディストラクションを起こすが、ハンドラーからのごくわずかな介入やサポートによってすぐに再度集中できる。

Mild—他の犬の存在によって時おり集中力を失ったり、軽度にディストラクションを起こす。ハンドラーからの軽度の介入やサポートを必要とする。

Moderate—他の犬の存在があるとしつこく集中力を失い、中程度にディストラクションを起こす、他の犬にしつこく興味を示す。大抵ハンドラーからの中程度の介入やサポートを必要とする。

Severe—他の犬にとっても気を引かれる。他の犬が周りにいると常にディストラクションを起こす、しつこく興味を示す。ハンドラーからの介入があっても再度集中することは難しいか、できない。

29, 臭い取り—嗅覚刺激によってディストラクションを起こす。

Absent—命令下ではないときに嗅覚刺激をほとんど無視するか、一時的な臭い取りをする。作業に集中したままである。しつこく興味を示さない。

Very mild—嗅覚刺激によって一時的にディストラクションを起こし、ごくわずかに臭い取りをする。ハンドラーからのごくわずかな介入で作業に再度集中できる。しつこく興味を示さない。

Mild—嗅覚刺激によって軽度にディストラクションを起こし、わずかに臭い取りもするが、ハンドラーへの反応性はある。ハンドラーからのわずかな介入によって、作業への集中力を回復することができる。しつこい興味は示さない。

Moderate—嗅覚刺激によって中程度ディストラクションを起こし、10秒間以下の間ハンドラーに対する反応性が低くなるような中程度の臭い取りを行い。ハンドラーからの中程度介入を要する。中程度にしつこく興味を示す。

Severe—嗅覚刺激によってひどくディストラクションを起こし、10秒以上の間ハンドラーに対する反応性が低くなるような過剰な臭い取りをする。ハンドラーからのかなりの介入を必要とする。作業に再度集中することが難しく、すぐに臭い取りに注意を向けてしまう。非常に強くしつこい興味を示す。

30, 物あさり—食べ物あるいは他のものをあさろうとする。

Absent—いつどんなときも物をあさらない。

Very mild—ある特定の状況では物あさりをするかもしれないが、声の合図などで容易にコントロールできる。しつこくない。

Mild—時おり物を漁るが、ハンドラーからの介入やサポートで止める。しつこくない。

Moderate—頻繁に物をあさり、行為をやめさせるために高いレベルの努力を必要とするが、ハンドラーからの介入かサポートで止めるようになる。しつこい。

Severe—日常的に物をあさり、ハンドラーからの介入やサポートの後でも度々物あせりを繰り返す。しつこい。

31, 家庭での不適切なふるまい—貴重品を噛む、食べ物やその他の物を盗む、カウンターやテーブルの上、またはゴミ箱の中から物やゴミを取ろうとする。家庭内の物を持っていったり動かす。

Absent—貴重品などを噛む、カウンターやテーブルの上、またはゴミ箱の中から物やゴミを取らない、または慣れた環境で家具の上に乗らず、新しい環境を容易に受け入れる。

Very mild—家具に乗ったり家庭内の物を動かそうと試みるが、破壊したりカウンターに乗る、あるいはフタのないゴミ箱からゴミを持っていかない。

Mild—家具に乗ったり家庭内の物を動かそうと試みるが、破壊したりカウンターに乗らない。犬は少し遊ぼう（物を持っていく / 持って逃げる）として「離れない」かもしれないが、しつこくはなく容易にその物をあきらめる。犬はカウンターの上やゴミ箱をチェックするが、飛び乗ったり倒したりしない。

Moderate—慣れている環境で貴重品を齧る、カウンターから物を取る、ゴミを取ったり家具に乗るような2つ以上の家庭での不適切なふるまいを試みようとする。1頭だけにしておくことはできない。犬が遊ぼうとして「離れない」時には中程度にしつこく、その物を容易にあきらめない。

Severe—犬が生後12ヶ月齢以上で慣れている環境で貴重品を齧る、カウンターから物を取る、ゴミを取ったり家具に乗るような2つ以上の家庭での不適切なふるまいを試みようとする。1頭だけにしておくことはできず、遊ぼうとして「離れない」時にはしつこく、その物をあきらめない。

32, イニシアチブの不足—ハンドラーによって指示された作業を実行している際に、解決策を模索するための内因性動機付け（その行動や作業そのものに喜びを見出すこと）が不足している。

Absent—ハンドラーによって指示された作業を実行している際に、解決策を模索するための理想的な内因性動機付け（その行動や作業そのものに喜びを見出すこと）を示す。

Very mild—ハンドラーによって指示された作業を実行している際に、解決策を模索するための内因性動機付け（その行動や作業そのものに喜びを見出すこと。）にわずかに欠ける。

Mild—ハンドラーによって指示された作業を実行している際に、解決策を模索するための内因性動機付け（その行動や作業そのものに喜びを見出すこと）に軽度欠ける。

Moderate—ハンドラーによって指示された作業を実行している際に、解決策を模索するための内因性動機付け（その行動や作業そのものに喜びを見出すこと）に中程度に欠ける。

Severe—ハンドラーによって指示された作業を実行している際に、解決策を模索するための内因性動機付け（その行動や作業そのものに喜びを見出すこと）に重度に欠ける。

33, ウィリングネスの欠如—犬は自己の利益を追求する：ハンドラーに反応したいという明白な願望が見られない。

Absent—ハンドラーの指示に従うという強い願望を示す。

Very Mild - 犬は時々自己の利益を追求するが、それはまれである。ハンドラーの指示に従うという強い願望を示す。

Mild - 犬は頻繁に自己の利益を追求するが、ごく軽度である。ハンドラーの指示に従うという願望を軽度示す。

Mod - 犬は頻繁に自己の利益を追求するが、それは中程度である。ハンドラーの指示に従うという願望はあまり強くない。

Severe - 犬はとても頻繁に自己の利益を追求し、程度は中程度～重度である。ハンドラーの指示に従うという願望は強くない。

34, 人に対しておもちゃや食べ物などの資源を守ろうとする行為—そばにいる、または接近する人に対しておもちゃや食べ物などの資源を守るために攻撃的な防御をするまたは所有欲を見せる。

Absent—接近する人、または犬が守ろうとしている資源（おもちゃや食べ物など）を取り上げようとする人に対して攻撃的な防御、または所有欲を示さない。

Very mild—人が接近、または犬が守ろうとしている資源（おもちゃや食べ物など）を取り上げようとする、声を上げずに覆いかぶさる。わずかに葛藤のサインを見せるかもしれない：例としては、エネルギーの変化、舌なめずり、回避、急いで食べるまたは食べるのをやめるがすぐに自分自身でその行為をやめる。

Mild—人が接近、または犬が守ろうとしている資源（おもちゃや食べ物など）を取り上げようすると、声を上げずに覆いかぶさる。中程度の葛藤のサインを見せるかもしれない：その人物から離れる、舌なめずりまたは一時的な硬直、クジラ目（白目が半月型になって現れる）はしないが一時的にじっと見つめる、ごく一時的に唸るなどが見られるが、ハンドラーからの指示ですぐに行為をやめる。

Moderate—人が接近、または犬が守ろうとしている資源（おもちゃや食べ物など）を取り上げようすると、声を上げずに覆いかぶさったり、明らかに攻撃的なサインを示す。サインは以下のようなものが見られる：より長時間の硬直、クジラ目（白目が半月型になって現れる）はしないが一時的にじっと見つめる、うなる、歯をむきだすなど。行為を修正するように指示があっても、いつも応じるとは限らない。

Severe—人が接近、または犬が守ろうとしている資源（おもちゃや食べ物など）を取り上げようすると、声を上げずに覆いさったり、明らかに攻撃的なサインを示す。攻撃的なサインの例は以下の通り：より長時間の身体の硬直、クジラ目をしながらじっと見つめて唸る、歯をむきだす、要求されると噛もうとする。

35, 見知らぬ人に対するアグレッション—見知らぬ人に対してサスピシャスを抱く：背中を逆立てる、唸る、吠える、歯をむき出す。

Absent—見知らぬ人に対してアグレッションや不信感を見せない。

Very mild—一部の見知らぬ人に対してごくわずかに不信感を示す。時おり見知らぬ人に対して焦点を当てたサスピシャスを示したり、背中を逆立てるかもしれない。声を出して促すことによってすぐに作業に再度集中する。

Mild—一部の見知らぬ人に対してわずかに不信感を示す。時おりまたは無音の吠えやうなりを伴って、見知らぬ人に対して焦点を当てたサスピシャスを示す、背中を逆立てることがある。促されれば容易に作業に再度集中できる。

Moderate—一部の見知らぬ人に対して中程度のアグレッションを示す。その人物が急激に接近したり穏やかな様子ではない（威嚇的な）場合、うなり、吠え、または歯をむき出しながらか見知らぬ人に対して焦点を当てたサスピシャスを頻繁に示したり、背中を逆立てる。

Severe—ほとんどの見知らぬ人に対して強いアグレッションを示す。例として、見知らぬ人が接近してきたとき、うなり、吠え、歯をむき出すなどと同時に、その人物に対して焦点を当てたサスピシャスを頻繁に示す。見知らぬ人に接近されると噛んだり、噛もうとする、または追い払おうとするかもしれない。

36, 他の犬に向けたアグレッション—他の犬に対して、突進・突撃する、唸る、噛む、または噛もうとするなどのアグレッションを見せる。

Absent—見慣れない犬に対してアグレッションのサインを見せない。

Very mild—一部の見慣れない犬に対してごくわずかに攻撃的な傾向がある：他の犬がそばにいるとき、ごくわずかに背中を逆立てる、ごくわずかに硬直したボディランゲージを見せる、ごくわずかに相手の犬の行動分析をするといったサインを見せる。唸る、唸る、歯をむき出す、噛もうとすることはしない。ハンドラーからのサポートや促しがあれば容易に作業に再度集中できる。

Mild—一部の見慣れない犬に対して軽度に攻撃的な傾向がある：他の犬がそばにいるとき、声を立てずに唸るか吠えるとともに、軽度に背中を逆立てる、軽度に硬直したボディランゲージを見せる、わずかに相手の犬の行動分析をする。歯をむき出したり噛もうとしないハンドラーからの軽度なサポートまたは促しによって容易に作業に再度集中できる。

Moderate—一部のまたは多くの見慣れない犬に対して中程度に攻撃的な傾向がある：他の犬がそばにいるとき、唸るか吠える、または歯をむき出すとともに、中程度に背中を逆立てる、中程度に硬直したボディランゲージを見せる、中程度に相手の犬の行動分析をする、突撃・突進する。見知らぬ犬がそばにいるときに噛もうとすることはしない。ハンドラーからの介入やサポートを多く受けても作業に再度集中することは難しい。

Severe—一部のまたは多くの見慣れない犬に対してアグレッションを示す：他の犬がそばにいるとき、ひどく背中を逆立てる、重度に硬直したボディランゲージを見せる、重度に相手の犬の行動分析をする。しばしば唸る、吠える、歯をむき出す、噛むまたは噛もうとする行為と伴って、突撃・突進する。ハンドラーからの介入やサポートをかなり多く受けても、作業に再度集中することは非常に難しい。

37, 犬や他のペットに対するおもちゃや食べ物などの資源を守ろうとする行為—そばにいる、または接近している犬や他のペットに対してその資源を守ろうとして、攻撃的な防御または所有欲を見せる。

Absent—接近しているまたはおもちゃや食べ物などの資源を取り上げようとする犬や他のペットに対して、その資源を守ろうとする攻撃的な防御や所有欲を見せない。

Very mild—犬や他のペットが接近、またはおもちゃや食べ物などの資源を取り上げようとしたら、声を出さずにその資源の上に覆いかぶさる。エネルギーの変化、舌なめずり、回避、急いで食べる、食べることをやめるなどごくわずかに葛藤のサインを見せるが、すぐに自分の意思で指示に応じる。

Mild –犬や他のペットが接近、またはおもちゃや食べ物などの資源を取り上げようとしたら、声を出さずにその資源の上に覆いかぶさる。アグレッションの対象から離れる、舌なめずりをする、一時的に匂いかぎをする、クジラ目になり（ならないこともある）一時的にじっと見つめる、一時的に唸るなど、中程度の葛藤のサインを見せるが、ハンドラーからの指示に容易に応じることができる。

Moderate –犬や他のペットが接近、またはおもちゃや食べ物などの資源を取り上げようとしたら、明白にアグレッションを示しながらその資源の上に覆いかぶさる。長時間硬直する、クジラ目になりながらじっと見つめる、うなる、歯をむきだす。行為を修正させようとしても、いつも応じるとは限らない。

Severe –犬や他のペットが接近、またはおもちゃや食べ物などの資源を取り上げようとしたら、明白にアグレッションを示しながらその資源の上に覆いかぶさる。唸りながら以下の行為をする：長時間硬直する、クジラ目になりながらじっと見つめる、歯をむきだす、資源を要求されると噛もうとする。

38, 作業中の不適切な排泄

Absent – 作業中に排泄をすることはない。

Very mild –作業中の排泄はまれで、年齢とともにその傾向は大幅に改善される。将来的にも問題になることはないと思われる。

Mild –時おり作業中に排泄する。給餌のタイミングや量、排泄のタイミングをしっかりと調整することで問題は改善する。

Moderate –しばしば作業の途中で排泄する、または排泄しようとする。年齢を重ねる、給餌のスケジュールを変更するなどによっていくらか改善が見られる。

Severe –日常的に不適切な場所で、意のままに排泄する。予想される排泄のスケジュールをきちんと把握することができず、年齢に伴う改善も見られない。

39, 社会的に不適切な行動（人に対して） –人と生活することにおいて、社会的なマナーがきちんと備わっていない。

Absent – どんな年齢の人であっても、飛びついたり、甘噛みしたり、鼻先でつつくというような行為はなく、社会的に好ましい。

Very Mild –ごくまれではあるが、一時的に人に飛びつこうとする、甘噛みをする、鼻先で軽くつつくなど、少し社会的に不適切な行動をする。しつこくはなく、ハンドラーからの指示にすぐに従う。

Mild –時おり、一時的に人に飛びつく、中程度の甘噛みや鼻先でつつく行為など、わずかに社会的に不適切な行為が見られる。わずかにしつこいかもしれないが、ハンドラーからの指示にすぐに従う。

Moderate –力強く人に飛びつく、強い甘噛み、軽度に鼻先でつつくなど、しばしば周囲の人に対して社会的に不適切な行動をする。ハンドラーから繰り返し指示が必要になるぐらい、中程度にしつこいかもしれない。

Severe –力強く人に飛びつく、歯の有無にかかわらず強い甘噛みをする、強く鼻先でつつくなど、周囲の人に対して、社会的に重度に不適切な行為をする。非常にしつこいかもしれない。ハンドラーからの指示の反応も悪い。

40, 一貫性がない –犬のふるまい、自信、そして対処能力は、様々な環境下における様々な評価を受けても一貫性がない。

Absent –犬のふるまい、自信、そして対処能力は、様々な環境下における様々な評価を受けても非常に一貫性がある。

Very mild –犬のふるまい、自信、そして対処能力は、様々な環境下における様々な評価を受けるとわずかに変化がある。

Mild –犬のふるまい、自信、そして対処能力は、様々な環境下における様々な評価を受けると、軽度に変化がある。

Moderate –犬のふるまい、自信、そして対処能力は、様々な環境下における様々な評価を受けると、中程度の変化がある。

Severe –様々な環境下における様々な評価を受けたとき、犬のふるまい、自信、そして対処能力には一貫性がなく、極めて予測不可能である。

41, ハンドラーと犬の連携 –犬がどれくらいハンドラーと協力して作業ができるか。

よく協力して作業ができる : ハンドラーと犬は大抵の状況下でよく協力して作業をしている。

- ハンドラーと犬は新しいまたは外部刺激がかなりある状況でも、ほとんどの場合うまく連携できる。
- ハンドラーと犬は、新しいまたは軽度から中程度の外部刺激がある状況下での、中程度に長い期間を除いてうまく協力して作業できる
- ハンドラーと犬は、新しいまたは軽度から中程度の外部刺激がある状況下では、ある程度の長い時間効率的なチームワークが中断されることがある。

うまく協力して作業ができない : ハンドラーと犬は、新しいまたは軽度から中程度の外部刺激がある状況下において、効率的なチームワークを保つことができない。

42, 関わり合いの技術 –うまく協力して作業をするため、また犬の自信や技術を向上させるためのハンドラーの能力

9-8-7 犬との信頼関係を築き、犬の自信と技術を向上させることに優れている。ハンドラーは明確にコミュニケーションを取り、適切な賞賛や褒美を使い、犬との境界線をしっかりと示し、犬を管理するために技術を使うことができる。

6-5-4 ハンドラーは技術の熟練度が低い、または重要な項目において技術不足で、そのことが犬の自信や技術を向上させるためのハンドラー自身の能力を時おり損なわせている。ハンドラーが犬との信頼関係を築いたり、明確にコミュニケーションを取ったり、適切な賞賛と褒美を使ったり、明確な犬との境界線を示す、また犬を管理するために技術を使うという点において、ハンドラー自身の技術レベルが軽度に影響を与えている。

3-2-1 ハンドラーの技術の熟練度は低い: ハンドラーはいくつか、あるいはたくさんの重要な項目において技術に乏しく、そのことがしばしば犬とうまく協力して作業をしたり、犬の自信と技術を向上させるためのハンドラー自身の能力を損なっている。中程度から重度のハンドラーの技術不足は、犬との信頼関係を築く、明確にコミュニケーションを取る、適切な賞賛と褒美を使う、明確な犬との境界線を示す、また犬を管理するために技術を使うという点に重度に影響を与える。

43, 9 から 1 のスコアの比較—この犬は、現在わたしたちが所有している犬と比べ、盲導犬の作業をするためにどのくらい適しているか

※様々なクライアントにマッチングができる、柔軟でとてもよい犬には最高値の9をつけ、盲導犬の候補として適さない犬には1をつける。

9-8-7：柔軟性があり、様残なクライアントとのマッチングに融通がきく
；盲導犬の作業にとっても適している

6-5-4：様々なクライアントとのマッチングの融通は、9-8-7の犬に比べ少し劣る

3-2-1：盲導犬としての可能性は低く、様々なクライアントとのマッチングの選択肢に限りがある
；盲導犬の作業に適していない

44, 社会的に不適切な行動（他の犬に対して）

Absent—どのような状況でも他の犬に対して社会的に適切であり、他の犬が嫌がっているにもかかわらず身を激しくぶつけたり、マウンティング行為をしたり、手荒に追いかけてまわしたりしない。

Very Mild—他の犬が嫌がっているにもかかわらずわずかにしつこく追いかけて回すなど、まれにわずかに不適切な社会性を見せる。

Mild—他の犬が嫌がっているにもかかわらず軽度にしつこく追いかけて回したり、一時的に鼻先で突くまたは甘噛みをするなど、時おりわずかに不適切な社会性を見せる。

Moderate—他の犬が嫌がっているにもかかわらずしつこく追いかけて回したり、鼻先でつつく、甘噛みする、一時的なマウンティング行動をするなど、しばしば不適切な社会性を見せる。

Severe—他の犬が嫌がっているにもかかわらずしつこく追いかけて回したり、強く鼻先でつつく、荒く甘噛みをする、しつこくマウンティングをするなど、頻繁に不適切な社会性を見せる。

45, 雷鳴への反応

Absent—激しい雷雨の間または直後のふるまいは、それ以前のものとは変わらない。

Very Mild—活動を停止したり、数秒間雷雨に注意を向けるなど、ごくわずかに雷雨に意識を向ける。

Mild—激しい雷雨を認識し、わずかにアングザイエティーを見せる：荒天の前または間にわずかなパンティングまたは落ち着きのなさを見せる。作業や遊び、命令への反応は妨げられない。

Moderate—激しい雷雨を認識し、中程度にアングザイエティーを示す：荒天の前または間に中程度のパンティングまたは落ち着きのなさを見せる。遊びや命令を軽度にも妨げる。

Severe—激しい雷雨を認識し、重度のアングザイエティーを見せる：荒天の前または間に重度のパンティングまたは落ち着きのなさを見せる。作業や、遊びまたは命令への反応を中程度から重度にも妨げる。

46, 犬舎での生活への順応性—犬舎生活によりストレスを受けた感情状態、身体状態の管理が難しいなど、犬舎での環境への順応性が乏しい。

Absent—犬舎での生活にうまく順応する。人や犬を見ると興奮するかもしれないが、アングザイエティーや不安行動のような犬舎生活への不適応に関連するような行動の変化は見せない。

Very mild—犬舎で生活すると時おり声を出す、わずかに活動が増加または減少するなど、わずかに行動に変化が見られるが、数日で犬舎に順応する。

Mild—犬舎で生活すると頻繁に声を出す、活動が増加または減少するなど、わずかに行動に変化を見せる。数日で犬舎に順応する。

Moderate – 犬舎での生活が 2 週間を過ぎても、健康や落ち着いた感情状態を維持するために心を込めて飼育したり住み心地を良くする、また特別に世話を良くすることを必要とするなど、犬舎生活への不適応を頻繁に示す中程度の変化を示す。

Severe – 犬舎での生活が 2 週間を過ぎても、持続的に犬舎生活への不適応のサインを示し、健康または落ち着いた感情を維持するために犬舎から出されなければならない。

47. **作業速度** – 犬がガイドまたは他の作業をしながら歩き回るペース。

BCL	GPS 速度	説明
Slow	<2.5 (<4 kph)	非常に遅い速度
Mod-	2.5 to 2.7 (4.0-4.4 kph)	のんびりと歩く
Mod	2.8 to 3.3 (4.5-5.4 kph)	平均的な速度
Mod+	3.4 to 3.7 (5.5-6.0 kph)	目的をもって歩く
Fast	>3.7 (>6.0 kph)	速い。軽いジョギングの手前くらい

48. **外出時の歩行の様子** – ハンドラーが早く動いた時にどれだけ簡単についてくるか。（トロットが維持できるか）*トロットやペースとは足の運びを含めた犬のスピード表現です。

簡単にトロットを維持できる。（スコア 1）

ペースやトロットになりトロットを維持できない（スコア 2）

ほとんどがペースになりトロットにはならない（スコア 3）

49. **家での排泄問題** – 家の中やクレートに入れているときのもらしてしまう頻度（ただし病気の時などは除く）

Absent – 家やクレートでは排泄の失敗は無い。

Very mild – ほとんど失敗することはなく、将来問題を起こす可能性は低い。生後 4 か月以上の犬では 3 か月に 1 回以上は失敗しない。

Mild – 時々失敗することがあるが将来問題を起こす可能性は低い。生後 4 か月以上の犬であれば 3 か月に 1 回以上、1 か月に 1 回以下。

Moderate – 多くの場合、家やクレートで排除します。犬は綿密に管理されていない限り信頼できません。4 か月以上の犬の場合、月に 2~4 回失敗する。

Severe – 家やクレートで定期的に排除します。犬は信頼できず、予測可能な除去スケジュールを確立しようとして失敗しました。4 か月以上の犬の場合、月に 4 回以上失敗する。

50. **もともと持っているやる気** – ハンドラーと関わりたかったり、仕事をこなそうとする熱意の有無

Absent – タスクを学習し、ハンドラーと関わりたいという強い内在的な熱意とモチベーションがある。

Very mild – タスクを学習し、ハンドラーと関わりたいという強い内在的な熱意とモチベーションが軽度に不足している。

Mild – タスクを学習し、ハンドラーと関わりたいという強い内在的な熱意とモチベーションが不足している。

Moderate – タスクを学習し、ハンドラーと関わりたいという強い内在的な熱意とモチベーションがあまりない。

Severe – タスクを学習し、ハンドラーと関わりたいという強い内在的な熱意とモチベーションがない。

51. 車両からの排気の回避

Absent – 車両の排気に近づいてもなにも気にしない

Very mild – 排気に近づいた時、わずかな回避を見せる。近づくことにためらったり、少し動きが早くなることも含む。作業は続けられる。

Mild – 排気に近づいた時、軽度の回避を見せる。近づくことにためらったり、少し動きが早くなることも含む。作業はハンドラーからの励ましを必要とせず続けられる。

Moderate – 排気に近づいた時、中程度の回避を見せる。近づくことにためらったり、急に早くなったり遅くなったりすることを含む。作業はハンドラーからの励ましを必要とする。

Severe – 排気に近づくことを嫌がる。強くためらったり、急に急いだり、拒否する、引っ張る、からだが硬直するなどの表現が含まれる。作業を続けることができない。